

一戸町商工会経営発達支援計画事業評価表

外部評価者による事業評価（事業評価委員会）	項 目	評 価				総合評価
	I．経営発達支援計画事業の内容					B評価 (5人)
	1．地域の経済動向調査に関すること	A	B (5人)	C	D	
	2．経営状況の分析に関すること	A	B (2人)	C (3人)	D	
	3．事業計画の策定支援に関すること	A (5人)	B	C	D	
	4．事業計画策定後の実施支援に関すること	A (1人)	B (4人)	C	D	
	5．需要動向調査に関すること（コロナ禍で中止のため、評価外とする）	A	B	C	D	
	6．新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	A	B	C (3人)	D (1人)	
	II．地域経済の活性化に資する取り組み	A (5人)	B	C	D	
	III．経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取り組み					
	1．他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	A (5人)	B	C	D	
2．経営指導員等の資質向上等に関すること	A (5人)	B	C	D		
3．事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること	A (5人)	B	C	D		

令和5年度に向けた改善点

- ・需要動向調査に関して、バイヤーへの聞き取り調査の実施内容が、新商品開発、地域ブランド化に活用いただきたい。
- ・地域農産物をはじめ地域資源を活用した新商品開発・販路開拓支援を通じて「地域ブランド創出」に更に力を入れていただきたい。
- ・町当局の観光振興施策と連携し、「御所野遺跡」、「奥中山高原スキー場」をはじめとする観光資源を活用した周遊ルートの確立に向けた取り組みが必要である。
- ・「御所野遺跡」、三内丸山遺跡、北東北・北海道の周遊観光の玄関口として、周遊観光のルート形成に力を入れていただきたい。
- ・町の「道の駅」構想があり、また「御所野遺跡」が世界遺産登録されたことを踏まえ、土産品開発に取り組む事業者支援に取り組んでいただきたい。「JOMON」ブランドの確立に向けた取り組みが必要である。
- ・創業支援、事業承継支援に関して引き続き支援が必要だと考えられますので、伴走型支援を実施していただきたい。
- ・若者が定着できる環境整備。特に就労支援による人材定着に取り組む必要がある。